

勝山の風景を詠む

西又利子 さん(69) 長山町2丁目

昭和28年に創刊され、現在も県内で発行されている俳句同人誌「幹」を主宰する俳句愛好家の皆さんによる年次俳句大会が、7月5日に福井市内で開催されました。この大会で西又利子さんが「泉飲む 風より低く 膝をつき」の句で、見事に最優秀賞の知事賞を受賞しました。

西又さんは勝山市の出身で、ご主人の仕事の関係で30年ほど大阪に住んでいました。平成8年に勝山市に戻ってこられ、その時に近所に住んでいた身内のかたの勧めで俳句を始められました。

現在は月に2回福井の俳句会に通い、それ以外にも県内各地の会に参加して、「とても忙しいそうです。」

西又さんは、勝山に帰省したとき

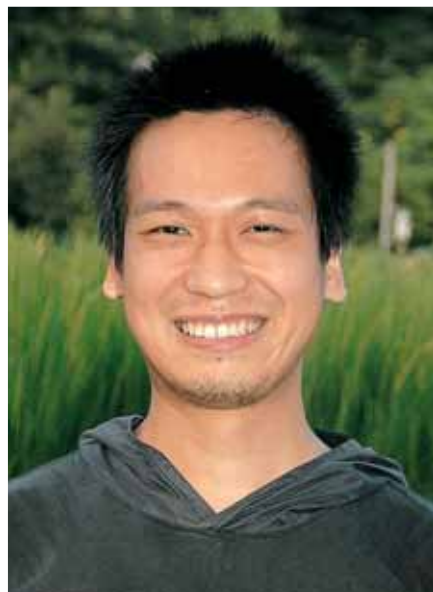
に、鳥のサギを間近で見、その大きさと姿の優美さと、対照的な鳴き声のギャップに一番驚かれたそうです。大阪では見ることのない自然の姿を、現在がご主人と二人で楽しんでるそうです。

昨年の夏は、とても暑い日にご主人と浄土寺川ダムの上流で、自然がそのまま残った川の流に足を浸して涼をとり、「あまりの気持ちよさに3日間通って通いました。」と、久々の田舎暮らしを満喫している様子です。

先日は法恩寺山で開かれた吟行会に参加。勝山の自然と風景の中で、西又さんの創作意欲は尽きることがないようです。



出会い ふれあい



ゆめおーれ勝山のオープニングイベントに、勝山市出身のミュージシャンとして登場した山田証さん。「証」という名前で音楽活動をしており、今回のライブが勝山での初披露となりました。

山田さんは、小学3年生まで勝山に住んでいて、その後、東京を中心に引越を繰り返していたとのこと。10代の頃から演劇活動を始め、22歳になり音楽に目覚めると、5年前に東京の多摩市と世田谷区下北沢を活動拠点としてライブコンサートを行ってきました。

さまざまな自然現象を自分の心と重ね合わせて曲を作るといふ山田さんは、特に樹木を表現した曲作りをしていて、幹や葉の形といった自然の造形美などを題材としています。住んでいた多摩市には緑が多く、街並みにも魅了された

ていたものの、表現に行き詰まり、「もっと木の多いところへ行きたい。」と、今年勝山に戻ってきました。東京にはない景色を目にし、幼少の頃の感覚と同じ空気が流れている不思議な感じを受け、「良いまちに来たな。」と口頃から思っているそうです。

また、自分だけの新しい音楽形態ができないか模索中とのこと。「勝山でしかできない音楽は、世界でも価値があると思います。」と、勝山の自然から感じる力を表現することに、情熱を燃やしています。

山田さんは、「好きな樹木に触れる仕事に就きたい。」と、現在、造園業の勉強をしており、目標は樹木医しながらシンガーソングライターとして活動することだそうです。

勝山で新しい音楽の形を探りたい

山田 証 さん(30) 昭和町3丁目

水道・下水道のお話 ②

水道 「安心できる水を安定して供給し続けるために」

市では、水道使用者の皆さんに、安全で安心な水を安定して供給できるように日々努めています。

水道事業は企業会計を導入することが義務付けられ、独立採算制となっています。つまり、水道事業に係る費用は原則として水道料金収入で賄われています。

現在の水道料金は昭和61年度に改定を行ったもので、その後20年余りもの間、料金を据え置きました。毎年、経費の削減などに努めています。平成13年度から単年度収支は赤字となっています。平成19年度の水道料金収入は2億9724万円、収支で1659万円の赤字となり、その補填には利益積立金(過去の黒字分)を充当しました。このままの状況が続くと、近い将来、経営が成り立たなくなり、水道を供給できなくなる恐れがあります。

下水道 「快適な生活環境を」

目指す

下水道事業(農業集落排水事業を含む)は、長期の建設期間と多額の投資を必要とするため、建設は計画的に行う必要があります。

その資金は国・県からの補助金、起債(借金)、受益者負担金(農集排水金)および一般会計繰入金となっております。

水道管洗管作業の実施のお知らせ

今年も9月下旬から10月にかけて、水道管の清掃(洗管)作業を実施します。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。



問 上下水道課 ☎88・8109



図書新着情報

子ども図書



「無限」の考察  
足立 恒雄 著  
講談社



雲の不思議がわかる本  
森田 正光 著  
誠文堂新光社



建員職人の千太郎  
岩崎 京子 作  
くもん出版



やつとライオン  
きむら ゆい子 作  
小学館



おいで、フクマル  
ほてはま たかし 絵  
小峰書店



朝日新聞の秘蔵写真が語る戦争  
朝日新聞社  
「写真が語る戦争」取材班 著  
朝日新聞出版



その先が読めるビジネス年表  
「日本の論点」編集部 著  
文藝春秋



地球最後の世代  
フレッド・ピラス 著  
日本放送出版協会



世紀の発見  
磯崎 憲一郎 著  
河出書房新社



水曜日のお話  
角田 光代 著  
幻戯書房

紙芝居の日 PM2:00~  
8月14日(金)、21日(金)、28日(金)

絵本の森-よみかきせ会- PM2:00~  
8月22日(土)・29日(土)  
9月 5日(土)・19日(土)

夏休み子どものつどい  
あそびの城 午後2:30~  
8月22日(土)  
手品教室 午後2:00~  
8月23日(日)

植物の名前を調べよう AM10:00~PM4:00  
8月26日(水)

ブックスタート AM10:30~  
-乳幼児対象 絵本の紹介とよみかきせ-  
8月28日(金)

絵本と手品のつどい -K&Pヒーロー- PM2:00~  
8月30日(日)

おはなしでてこい PM2:00~  
9月12日(土)

アニメ上映会 PM2:00~  
9月13日(日)